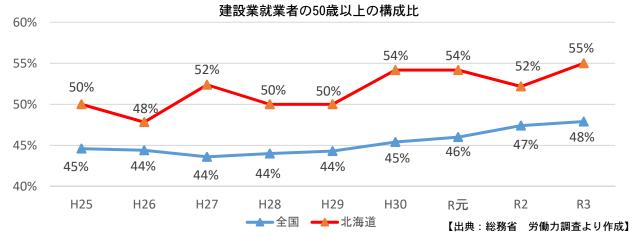


## 北海道S

### 建設産業の高齢化が進行しており、 将来的な担い手不足が懸念

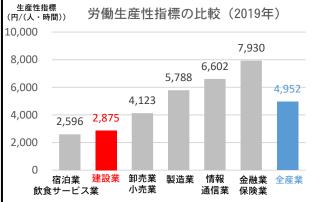
#### ●建設業就業者の高齢化について



全国に比べて高齢化が進行しており、担い手不足が懸念

#### ●建設業の労働生産性

### ●従来作業(土工)の状況



【出典:インフラ分野のDXアクションプラン(2022年3月)(国土交通省)】

【出典:i-Construction推進 コンソーシアム資料(国土交通省)】 土工の施工現場では、

# 丁張りなどに多くの人手を要している。

#### 災害復旧における建設業の役割

胆振東部地震 道路啓開作業(H30)



千歳鵡川線(安平町)



知床公園羅臼線 (羅臼町)

社会インフラ整備や、大規模災害時の 早期復旧・復興など「地域の守り手」 としての役割を果たす

デジタルトランスフォーメーション(DX) や技術開発、働き方改革等を推進

## 5.0 の 実









- ○建設現場における新技術の活用による生産性の向上
- 道路除雪における技術開発の推進
- 施設管理や災害時におけるデジタル化の推進

### ○建設現場における新技術の活用による生産性の向上

■ICTを用いた測量 地上型レーザースキャナー

(TLS) 計測

3次元設計データ作成画面

■ICTの活用による生産性の向上





従来の測量と比較し、作業時間の短縮及び人員削減

重機と作業員の接触事故の危険性の解消や生産性の向上

■ICTを用いた測量及び建設機械による作業工数の低減



### ○道路除雪における技術開発の推進

走行位置や障害物位置等を表示し、運転・操作をサポートする。

除雪体制の課題

オペレーターの高齢化、 担い手確保が困難

■ガイダンスシステムの導入

デジタル化による 生産性向上で 除雪体制を維持

#### ■マルチカメラシステムの導入

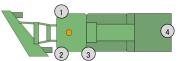
助手が行っている「安全確認」をカメラ・モニタが代替し、運転手1人体制を目指している。

従来:運転手・助手の2人体制









前方検知エリア



①右サイド

②左サイド

③左キャビン

④バック

)施設管理や災害時におけるデジタル化の推進





デジタル化による被災時の迅速な情報共有



災害報告書、出水様式-2、 出水様式-3、崩落様式-1 などへ活用

各様式への活用

崩壊地上流の湛水状況



ドローンによる被災箇所の撮影